

県ホームページへのA Iチャットボットの導入について

1. 背景・課題

県ホームページの情報は多岐にわたり、情報量も多い
⇒目的の情報を探したり、担当所属を見つけることに時間を要する

誰もが容易かつ的確に希望する情報へアクセスできる対策が必要

2. 「大分県A Iチャットボット」の概要

【概要】 ※生成A Iを活用したチャットボットの導入は九州初

- ・ 県のホームページを基に、生成A Iを活用して回答
- ・ 生成A Iが週1回ペースで情報を学習し、新しい情報を回答に反映
- ・ 曖昧な内容の質問に対しても、生成A Iが文脈を理解し回答
- ・ 世界のほぼ全ての言語に対応（例：英語、韓国語、中国語、ベトナム語等）

【試行運用開始日時】

令和8年2月19日（木）10時（4月1日から本格運用予定）

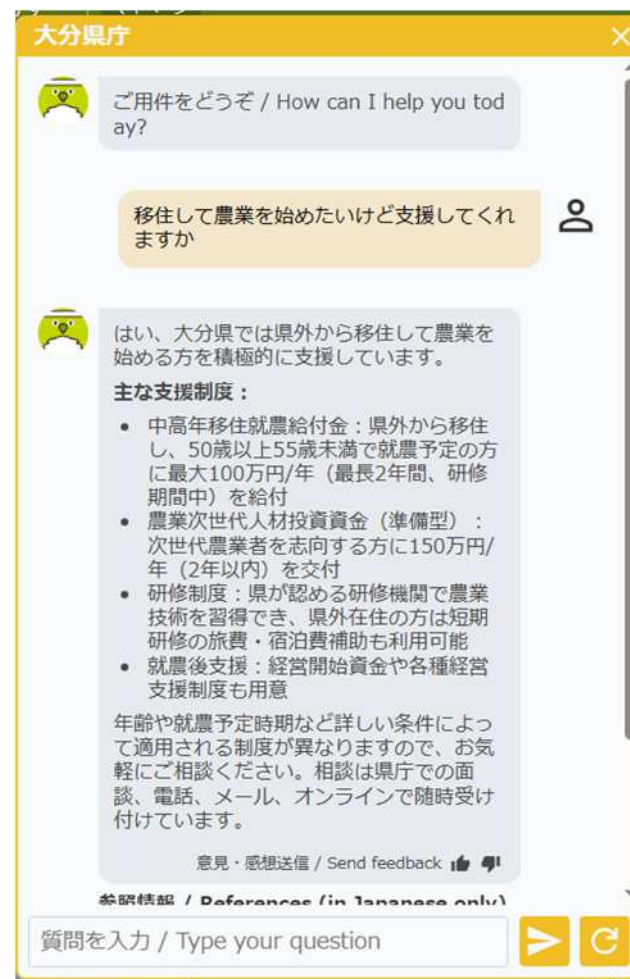
【利用方法】

- ・ 県ホームページ右下に表示される緑の「？」のアイコンをクリックする
- ・ チャットボット画面下部の「質問を入力」枠に質問を入力し、三角のボタンをクリック（スマートフォンの場合はタップ）する
- ・ 「〇〇について知りたい」など会話のように質問する
さらに詳しく聞きたいことがあれば追加で質問することができる

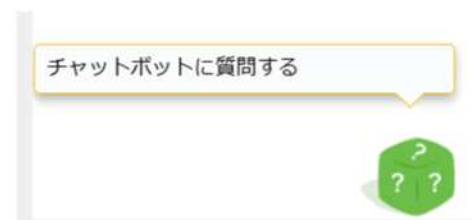
【想定される効果】

- ・ 県民が求める情報へのアクセスが大きく改善する
- ・ 閉庁時でも必要な情報を得ることができる
- ・ 会話のログから、県民の関心や困りごとをリアルタイムで把握し、県の施策に反映させることも可能となる
- ・ 回答できなかった項目に対応することで、ホームページの改善につながる
- ・ A Iチャットボットが自動で回答することで、県民のサービス向上と職員の業務改善に寄与する

（チャットボット画面）



（HP表示画面）



【担当】

広報広聴課 広聴班 森・三宅
Tel.097-506-2096